八尾市時報
発行所　八尾市役所
編集兼発行人　富田八郎
印刷所　芳文社
毎月2回（5日20日）発行
発行部数　18300
定価　一部五円

先ず納税に明るい市

滞納は市政をはばむ

税務行政につきましては市民各位の絶大なご理解とご協力によりまして最近納税成績が上昇しつつありますことは市政発展上大きな喜びであり、深く感謝致しています。

当市が真に皆さんの理想に副いほんとに住みよい八尾市を実現するには全市民の市政に対するご協力ということが何よりも大切であり、殊に納税は市の発展を大きく左右するのです。納税がふるわないようなことがあつたとすれば市の発展に大きな支障を来たしますし、たとえば道路の改修などすべての仕事が余儀なく停滞し、市の発展は大きく阻害されることになります。殊に現在事業計画としても広範にわたり計画されていますから市税は各納期毎に完納して下さるよう一段のご理解とご協力をお願いいたします。

固定資産税の一期・二期、市民税の第一期、自転車、荷車税などの納期はすでにすんでいます。万一まだお納めになつていない方は今すぐお納め下さい。おそくなる程延滞金などがかさみ負担が大きくなります。なお納期限より十五日以上早くお納めになりますとその場で報しよう金を交付いたします。

お暑さ殊の外厳しき今日この頃ご一統様には如何お過しでございますかお伺い申上げます

平素は何かと市政のためご指導ご協力を賜り深謝致しますどうか凉風を求められご自愛専一の程切にお祈り申上げます

二十八年盛夏

八尾市長　脇田幾松

南近畿被災者へ見舞

八月十日まで受付

六月より降り続いた豪雨は九州中央部をいためつけ三百年来という未曽有の被害をもたらしたが、今度はすぐ隣の和歌山県並びに奈良県南部がまたまた水禍におそわれ、極めて短時間に惨状を起し、その被害は局部的ながら、さきの九州地方の水害を上廻る大きなものであるといわれています。

新聞・ラヂオで被害の状況が判明するにつれその悲惨さは予想外の大きなものです。困つた時はお互いに助けあう心こそ尊いのではないでしようか。

福祉事務所へは、はやくも災害皆様もご存知のように当市の水道は所要水量の大半を府営水道原水にたよつているが、四月一日から三割五分の原水値上により当市でもやむなく料金の値上をすることになりました。

水道料金の値上げは市全般の経済に影響あるので建設委員会や市議会でも慎重審議されての結果公営企業として独立採算の水道経済は拡張工事に要しばく大な公債償還等も加え収支の均衡を計るため、已むを得ざる処置としてここに値上げ決定したもので市民各位にもご了察願いお願い申上げたいのであります。

ついては当市水道の現況と将来の見とおしを説明し皆様の絶大なる協力を願うものであります。

本市水道の現況

一、本市の全戸数一六、五一〇戸の中給水戸数九、七五八戸（五九%）で総人口七三、〇五八人の中給水人口四三、九一一人（六〇%）となつており現在月平均七〇戸宛増加しています。

二、現在の一日配水量は一万立方米で年間では三百二十万立方米を必要とし使用者一日平均消費量は二〇〇立（約三・六石）となります。これには会社工場、浴場等の消費水量も含まれた平均水量であります。

三、年間必要な三二〇万立方米の水は本市では水源に恵まれていない関係上次の配分で賄つております。

1、大阪府営水道原水（淀川）五〇パーセント

2、本市ほり井戸原水　四六パーセント

3、大阪市浄水　四パーセント

料金改正の理由

一、大阪府水道原水が四月一日から一立方米従来六円のものが二割五分上りの七円五十戔に値上げ年間約二四〇万円の支出増加を来したのでこの不足を補うためにも料金改正をしなくてはならないのであります。

水量的に見た将来の見透し

本市の水道施設は昭和十四年すでに八尾、龍華両町として立派な施設があり久宝寺、大正両村にも簡易水道があつたが市制発足当時人口の異常増加と都市発展のため拡張しなければならなくなり第一回拡張工事を昭和二十五年度から始め昨年一月全工事を完成しなお昨年七月から大谷水道区域も市水道に切替えて名実共に全市給水となつたのであります。

然しながら第一回拡張工事の時の総給水量は一日九十立方米で五万人に給水する予定でありましたしかし現在一万立方米の配水は到底これを賄いきれません。水源地では予備を一切動員して日夜配水に支障ないよう努めていますが暑さの折柄浪費散水等に十分節水をお願いしなければなりません。

写真＝南近畿災害地への第一回救済物資輸送班

水道料金の改正

現状と将来の見透し

皆様もご存知のように当市の水道は所要水量の大半を府営水道原水にたよつているが、四月一日から三割五分の原水値上により当市でもやむなく料金の値上をすることになりました。

水道料金の値上げは市全般の経済に影響あるので建設委員会や市議会でも慎重審議されての結果公営企業として独立採算の水道経済は拡張工事に要しばく大な公債償還等も加え収支の均衡を計るため、已むを得ざる処置としてここに値上げ決定したもので市民各位にもご了察願いお願い申上げたいのであります。

ついては当市水道の現況と将来の見とおしを説明し皆様の絶大なる協力を願うものであります。

本市水道の現況

一、本市の全戸数一六、五一〇戸の中給水戸数九、七五八戸（五九%）で総人口七三、〇五八人の中給水人口四三、九一一人（六〇%）となつており現在月平均七〇戸宛増加しています。

二、現在の一日配水量は一万立方米で年間では三百二十万立方米を必要とし使用者一日平均消費量は二〇〇立（約三・六石）となります。これには会社工場、浴場等の消費水量も含まれた平均水量であります。

三、年間必要な三二〇万立方米の水は本市では水源に恵まれていない関係上次の配分で賄つております。

1、大阪府営水道原水（淀川）五〇パーセント

2、本市ほり井戸原水　四六パーセント

3、大阪市浄水　四パーセント

料金改正の理由

一、大阪府水道原水が四月一日から一立方米従来六円のものが二割五分上りの七円五十戔に値上げ年間約二四〇万円の支出増加を来したのでこの不足を補うためにも料金改正をしなくてはならないのであります。

水量的に見た将来の見透し

本市の水道施設は昭和十四年すでに八尾、龍華両町として立派な施設があり久宝寺、大正両村にも簡易水道があつたが市制発足当時人口の異常増加と都市発展のため拡張しなければならなくなり第一回拡張工事を昭和二十五年度から始め昨年一月全工事を完成しなお昨年七月から大谷水道区域も市水道に切替えて名実共に全市給水となつたのであります。

然しながら第一回拡張工事の時の総給水量は一日九十立方米で五万人に給水する予定でありましたしかし現在一万立方米の配水は到底これを賄いきれません。水源地では予備を一切動員して日夜配水に支障ないよう努めていますが暑さの折柄浪費散水等に十分節水をお願いしなければなりません。

栓種	用途	一ヶ月使用量最低限度	同上に対する使用料金	最低限度超過水量一立方米に対する使用料
専用栓	家事用	立方米一〇	一五〇円	一七円
共用栓	家事用	五	七〇	一七
定額専用栓	家事用	一戸四人以内	一五〇	一人増す毎に四〇

栓種	用途	
専用栓	家事用	官公署、学校、病院等用
	家事用	会社、工場、一般営業用
	家事用	湯屋営業用
計量栓	家事用	官公署、学校、病院等用
	家事用	会社、工場、一般営業用
	家事用	湯屋営業用

中小企業へ融資

希望者は商工會館へ

当市では中小企業者の金融難の緩和と円滑化をはかるため市内金融機関や大阪府中小企業信用保証協会と提携して別記実施要領により資金斡旋の取扱をしていますから希望者は市立商工会館へお越し下さい。

一、融資対象　市内に営業所を有し誠実真面目に同一事業を引続き一年以上経営中の中小企業者

二、資金の用途　原材料の買入れ又は商品の仕入などに要する運転資金及び工場、店舗の補修改善に要する設備資金

三、金融機関　大和銀行八尾支店

四、融資金額　一件につき十万円又は二十万円

五、金利　日歩二戔七厘

六、保証料　日歩五厘五毛

七、融資條件

Aの場合

1、二人一組とし各五万円同時借入（相互保証）

2、借入当初定期預金各一万円融資銀行へ担保差入

3、期間　六ケ月

4、返済方法は借入当月より毎月五千円宛内入をし、最終月一万五千円を払込当初差入定期預金一万円を併せ完済するものとする

Bの場合

1、融資額十万円単独融資保証人二名（内一名相互保証）

2、借入の当初定期預金一万円を融資銀行へ担保差入

3、期間　九ケ月

4、返済方法は借入当月より毎月一万円宛元金に内入充当、期限三ケ月約手切替、九ケ月未当初差入定期預金を併せ完済するものとする。

5、付帯條件

イ、融資形式Aによる借入金完済実績のあるものに限る。

ロ、保証人の資格は市内に居住し年収二十万円以上又は資産二十万円以上を有するもの

Cの場合

1、融資額十万円、二十万円の二種類の単独融資、保証人二名

2、担保（イ）借入の当初借入額の二割を定期預金として銀行に差入れのこと

（ロ）二十万円口に就ては必要と認めた場合は不動産を担保に求むる。

3、返済方法は三ケ月据置、四ケ月目に三万円、五ケ月目に五万円、六ケ月目に五万円分割支払の事

4、付帯條件

イ、融資形式A、Bによる借入金の完済の実績あるものに限る。

ロ、二十万円口に就いては事前に保証協会の審査承認を受くるのとす。

八、保証人の資格、市内に居住し年収二十万円資産五十万円以上有するもの

九、申込期日　毎月一日から十五日まで

十、調査及審査決定

八尾市、大和銀行、信用保証協会の三者が共同して行う。

包装紙材コンクール

申込は十五日まで

商工振興対策の一端として商工会館では包装資材のコンクールを次の要領で実施します奮つて参加して下さい。

一、主旨……本市商工振興対策の一端として包装紙材による消費者の購買意欲をよび起し販路の切り開くために企業経営者の包装紙材による宣伝効果をあげるためその啓蒙と改善向上を期する。

二、名称……八尾市商品包装紙材コンクール

三、主催……八尾市、八尾商工会議所、大阪府立産業能率研究所、毎日新聞社

四、参加資格…八尾市内商工業者

五、包装資材…商品包装紙・容器レツテル・マツチ（一企業二点）

◎参加品には必ず所在地、営業種目、参加者名の付せんをつけること。

六、申込期限……八月十五日まで

七、申込場所……市立商工会館

八、審査……市長の委嘱した次の審査委員によつて行う。

◇大阪府立産業能率研究所側（商業美術家、宣伝家、経営家）

◇市側助役、広報課長、商工会館長、経済委員長

◇会議所側常務理事◇毎日新聞社代表

九、褒彰……審査の結果優秀なものについて次の通り褒彰状並びに賞品を授与する

市長賞、産業能率研究所長賞、商工会議所会頭賞、毎日新聞社賞

十、その他

審査予定日　八月二十日

参加品の展示は商工会館に於て八月二十一日から九月末日まで行う。

人事異動

教育委員会のあゆみ

六月十六日（火）府下都市教委連絡協議会（富田林市）に金井委員出席、第六回協議会（教科書採択方針その他、午後三時）

六月十七、十八、十九日、教育委員、教育長ほか静岡県清水市教委視察

六月二十二日（月）文教施設懇談会（午後一時）に林委員長、教育長出席

六月二十三日（火）文教協議会（午後一時）に全委員出席

六月二十六日（金）細谷青秋氏音楽会（大正小、八尾中、八尾小）

六月二十七日（月）龍小新築竣工検査立会

七月二日（木）全市中、小学校国語（漢字のよみかき）算数の能力テスト実施。（但し小学校一年のみ除く）林委員長、金井副委員長、教育長ほか庁へ。

七月三日（金）林、金井委員長教育長庁へ。第七回協議会（❶教科書選定委員会内規❷夏季巡回学園開設❸講堂建設その他）七月定例会（教科書採択方針について）

七月四日（土）市立学校園長会（午前九時半）

新委員長に　植田茂治氏

市教育委員長変る

市教育委員会では去る一日の緊急委員会議において、さきに林委員長より金井副委員長宛提出されていた一身上の都合による委員長辞任申出での件について審議の結果互選により植田茂治委員が後任委員長に選ばれた。

市警察人事異動

昭和三十年には府営水道の浄水管が八尾浄水場に導入されると共に龍華水源地も現在の府原水管が浄水倍に直されるので一応三十年後の水量に対しては懸念は無いのであります。

公営企業としての水道

地方公営企業が昨年八月一日発令となり本年一月から実施せられていますが本市の場合人員の関係で適用は現在受けていませんが選からずこの適用を受けるので現在研究中であります。

本市の現在予算としては減価償却費を見込んでおらないので其れだけ安い水を利用しておるともいえる訳であります。

以上水道情況をご説明いたしましたが今後のご協力を特にお願いする次第であります。

相川幸三郎（防犯課長）
任警部、命捜査課長　前田福造（第一機動隊長）
命警務課秘書企画主任　木下関次郎（警ら課長）
任警部、命警備課長　田畑貞輝（第二機動隊長）
内山直一（警務課長）　命警ら課長　森盛人（警ら隊長）
任警部　池田正一（警備課長）　命第二警ら隊長　上杉敏（第二機動隊長）
任警部、命警ら課長　竹井嘉久治（捜査課長）　命警備課長　刑部鶴松（機動隊第二係長）
命防犯課長　樋本馨（警備課長代理）　命防犯係長　西村丸世治（第一機動隊係長）
命捜査主任　前田福造（第一機動隊長）　命第一警ら隊長　以上七月二十一日付
命警務課秘書企画主任　田畑貞輝（第二機動隊長）　（注）従来の機動隊と警ら隊の名称を合して警ら課となつた。
命警ら課長　森盛人（警ら隊長）

任技術員　工夫　中川恭一
命工手　保母心得　岡田幸子
命保母見習　事務員　山中孝一
命事務員　命福祉事務所勤務（以上八月一日付）

任八尾市公安委員会委員（七月二十一日）　事務員　高井才松
事務員　黄西信弥
事務員　吉屋敷栄

市場前道路の混雑

（問）当市今井に住み大阪に勤務しているものですが、夕刻の帰宅時にはいつも西郷の青果物市場前道路の混雑で大変迷惑を感じています。バスの交通も多いことですしここを何とか混雑しないように出来ないでしようか

（答）市警察署足以来八尾町派出

吏員の親切に感謝（一）

同感謝（二）

小生、昭和二十五年に自転車を盗まれ早速出張所にその旨を届出

八尾市時報

(七)

土木課

本市土木事業は、市発足以来重要施策の一に取上げられ、道路網の整備拡充、都市計画路線の新設又児童公園の開設、その他橋梁の新設修築、道路の補修などには相当力を注ぎ着々実施し、見るべきものがあるが財政上計画通り行われていない現状である。住宅建設に於ては昭和二十六年度に三十戸、昭和二十七年度には二十戸の建設を見、住宅難の緩和に努めつつあるが住宅希望者一〇〇人に対して〇、〇五%弱の現況であつて何れにせよ財政の窮乏を如実に示している。出来得れば府営住宅の誘致も一策であろう。

失業者の対策事業も昭和二十四年度より実施し初年度は就労人員一日百人であつたが年々漸次増員され、昭和二十七年度は一三〇人を、又二十八年度には一五〇人と枠を拡げ失業者救済に努力された。

課の定期監査は一巡年初めて実施したが、当時と今回の監査を比較してみるに各般の事務処理に於て、相当改善されている向もあるが未だ不十分なるものも少くなかつた。以下これらについて説明する。

一、建築一般文書綴には見出しもなく、今少し、整理の上綴込まれたい。また綴の中には、庶務係に属するものが混同されていた。

一、失業対策事業従事が公務員によつて負傷したときは、労災保険により補償されるのであるがこの補償を受くる時期が相当遅れるので、一時市費仮払で本人に交付され後日労災保険局より補償を受けて、精算されているが、二十七年度中に六名の該当者があり、何れも本人交付額より補償額が少く、この補填を市費負金でなされているが妥当でなくこれは補償金として予算に計上されるべきものである。

一、金券に支払の日付が記入されていないが信用金庫で日付印の押印を励行されたい。

一、道路占用願及道路占用願は二十六年度分は綴込をなさず書類の整理状況はよくなかつた。

一、臨時技術員及従業員の採用は秘書課会議によつてなされているが、辞令を用いていないが辞令を交付するようになされたい

一、工事が完了したものは、各工事毎に一件書類を綴に入れて整理されていることは前回の監査より見て非常によくなつているが、内容に書類が揃つていないものが往々に見受けられたなおこの綴は相当ぼう大なものであるから工事名の索引を付し保管されたい。

設計書に材料のみ記入し、人件費が記入されていないものがあるが、これは失業対策事業の人夫を使用したものと認められるも、設計書にはこの旨を明記すべきものと認む。

工事日程日誌は少額の修理などの工事は別として夫々作られているが、内容の記入が不十分であり、かつ材料入手など記入なきものがあつたがもつと完全なものとされたい。

一、撤去材料（畳など）の保管及びこれが使用経路を明確にすること。

一、乗用自動車、貨物自動車々庫設計料として、三五〇〇〇円の支出があつたがこのようなものを、かたがた外部に依頼することは考慮されたい。

一、備品台帳の記帳も良好でなくかつ記入洩れが散見された。

或る薄橋架設工事及路側修繕工事の材料支出に於て、二つの費目から支出されているものがあつた。

又市道不陸直しの砂利散布工事に於て当然維持修繕の道路橋梁費から支出すべきものを、道路橋梁新設工事費から支出されてた。これは予算歩きためとの事であつたが、この場合は予算の更正を行い正当費目より執行されるべきものである。

一、直営工事で設計金額より超過した場合、決裁を了されていなかつたものがあつた。

一、工事契約保証金納付起案書は、一般起案に綴込まず工事関係書類に添付し、一件の工事は一切その綴で判るように取扱いされたい。

室内消毒

三パーセントの石炭酸水かクレゾール石けん水で拭く一番理想的なのは、室内を目ばりし、ホルマリン水を洗面器に入れ火ばちにかけ、この蒸気を室内一ぱいにさせる。

図書、古本の消毒　ホルマリン蒸気の方法で箱内で行うが密閉放置している間は火の用心に注意すること。

食器、ガラス陶器、金属類　耐熱性のものは熱蒸気をあてるか熱湯、煮沸後消毒を五分から十分くらい行う。煮沸には灰水か石けん水のアルカリ液がよい。また三パーセント石炭酸水かクレゾール石けん水に一時間くらいひたすか、拭うこと。あとはよく清水で洗う。

衣類寝具　日光消毒五時間以上蒸気消毒一時間以上。三パーセントの石炭酸水かクレゾール石けん水、石灰乳、さらし粉液がよい。

井戸水　三パーセントさらし粉を水一石（一八〇立）につき三〇cc朝夕殺入する。（一石に二瓦の割でよい）

手の消毒　清水またはお湯と石けんでよく洗う。五〇―七〇パーセントのアルコール、二パーセントクレゾール水を用いる。

防虫　ナフタリンその他の薬剤があるが直接に繊維、書画にふれないよう包んで入れること。DDTとBHC、これらは消毒剤ではありません。殺虫剤です。

完全なホルマリン 手軽な家庭消毒

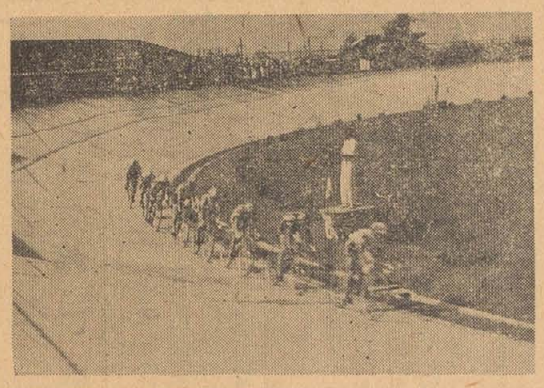
競輪 市営

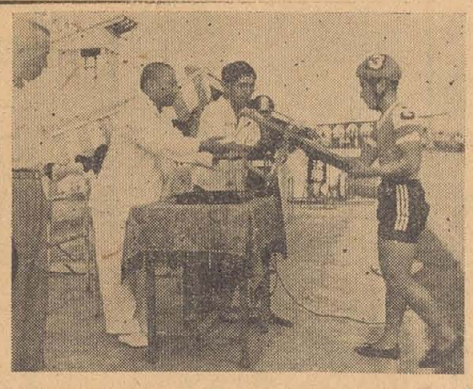
好天氣に恵まれ盛況 賣上一一〇、七七五、八〇〇円

市営第一回競輪が二十五日から三十日までの六日間住之江大阪競輪場で行われたが、梅雨明けの絶好の競輪日和が幸して延べ入場人員三万一千を越え、終始熱戦に次ぐ熱戦に好配当を続出し、二十六日の私鉄スト当日が却つて最高二千四百万円の売上げを示した。総計一億二千七十七万五千八百円の売上げを示した。

特に五日目の第十レースにおいては番狂わせの四万三千円の大穴が出て観衆を uなりのろうぼに追いこんだ。各日の売上げは

第一日	一四、二二七、六〇〇	第二日	二四、一三六、〇〇〇
第三日	一六、七七四、一〇〇	第四日	一六、七一五、三〇〇
第五日	一八、七七五、一〇〇	第六日	二〇、一四七、七〇〇
計	一一〇、七七五、八〇〇		





写真―上は力走中の選手たち　下は市長賞を受ける優勝選手

待望の授産場完成

去る三月十六日地鎮祭を挙げ工事に着手した市立授産場は八尾水源池通北五丁目一番地（市役所前）に一〇〇万円である。

この建物は平屋建六〇坪、工費

市民のご協力に感謝

日赤募金目標額突破

白い羽根、赤十字募金運動はみなさまの温かいご協力とご理解が積つて本市では今年も目標額を突破する好成績に終りました。ここに日赤募金の成績を報告し皆さまの御にかわらぬご協力に感謝いたします。

地区名	目標額	募金額	%
第一小学校	26.775―	25.815―	97.5
第二小学校	35.280―	31.975―	90.6
第三小学校	42.070―	35.785―	85.0
第八小学校	27.263―	24.350―	89.0
八尾中学校	31.430―	23.125―	73.5
大正小学校	68.495―	81.105―	118.3
大正中学校	52.395―	42.140―	80.0
安中小学校	48.090―	43.430―	90.9
八尾小学校	33.495―	24.245―	72.3
久宝寺小学校	23.300―	25.290―	108.4
山本小学校	78.260―	71.728―	91.6
竹渕小学校	32.475―	34.005―	104.7
跡部公園	12.100―	16.790―	138.7
八尾神社	511.430	479.783―	94.7
八尾幼稚園	10.000―	41.456―	414.5
八尾計	30.000―	85.696.50	285.0
宝亀計	40.000―	127.152.50	318.0
小計	551.430―	606.935.50	110.0

昭和28年度日赤募金地区別募金成績表

八尾地区保護司会発足

罪を犯した少年や成人の更生指導と犯罪予防の啓発にそれぞれ努力してきた八尾地区少年並びに成人保護司両会では、より一層地域社会の浄化と公共の福祉に寄与するため、去る七月十九日両会を合同し、八尾地区保護司会として一層の活躍をめざして新しく発足しました。

なお同会の会長に村尾静明、副会長に池田智の両氏が就任しました。

巡回防火映画會

子供打上花火の注意

八月十六日　西郡小学校
八尾中学校

▽、防火映画会
火災の予防普及宣伝のため八尾火災予防協会の後援の上、防火映画会を十一から十六日まで次の日割で催しますからご来場下さい。時間は午後七時から十一時までです。雨などで変更の場合は予め掲示でお知らせいたします。

八月十一日　山本小学校
八月十二日　大正小学校
八月十三日　安中小学校
八月十四日　八尾小学校
八月十五日　久宝寺小学校
竹渕小学校跡部公園

▽、玩具用打上げ花火の使用の注意
最近夕涼のかたわら玩具用打上げ花火をもてあそぶことが増加していますがこの使用上の不注意から火災や人に被害を及すおそれがありますので次の事項に十分注意して使用して下さい。

(イ)石油類、セルロイドなどの危険物又は紙、かんな屑、ワラなどの燃え易い物のある付近では絶対使用しないこと。

(ロ)家屋の密集場所では出来得るだけ避けること。

(ハ)子供だけに使用させず保護者が必ず監視して火災の予防に十分注意して下さい。

農産物の品評会

去る七月二十二、三日の両日、市立農業会館にて開設五周年記念の農産物の品評会を催した。各農家から集つた野菜・果実など三四三点の中からそれぞれ次の入賞者が選ばれた。

豊田治三郎（玉ねぎ）堤下栄太郎（トマト）井上藤三郎（米）田中正次郎（キウリ）藤井増太郎（キウリ）松井芳夫（ジャガイモ）松本盛夫（一寸豆）橋内兵太郎（キャベツ）竹田彦次郎（麦）松本磯次郎（キャベツ）北野啓逸（マツカ）大東繁（一八サザゲ）大西徳次郎（ナス）大西弥三郎（ナス）

八十才以上の方 届け出て下さい

福祉事務所では、今年も行われる「としよりの日」を前にして、市内在住の八十才以上の老人の住所・氏名・生年月日を調査していますので、今年の九月十五日までに満八十才以上になる人（明治六年九月十五日以前に生れた人）は来る十三日までにもよりの出張所または福祉事務所へ届出で下さいまた福祉事務所へ届出で下さい

原爆障害者を救え 八月十日まで受付

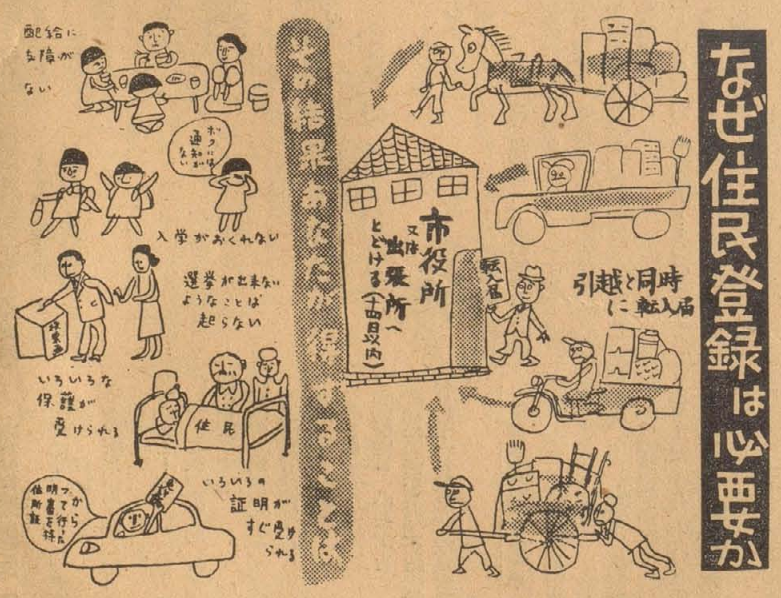
原子爆弾が広島、長崎の空に終戦を告げて満八年、その惨かはすでに全世界に知れわたつているが、当時この原子爆弾のために障害をうけた人々は広島市関係六〇〇〇人、長崎市関係二九〇〇人と推定されています。

が、これら障害者に対する援護の手は戦後の社会事情などのため何ら積極的にさしのべられることがなく今日まで放置されている状態です。しかし現在は医学的な立場からみて治療に最適の時期といわれています。これらの人にみんなで温い手をさしのべ明るい生活に自立することの出来るようNHKでは中央共同募金会の後援で、治療費を出していただくようお願いしております。

この「NHKたすけあい運動」（八月一一十日）に皆さんの心からの御協力を願つています。

なおNHKでは同旬間中に次の放送を行います。

▽七日　(第一)二一時一五分　時の動き　(第二)二一時四五分　朝の訪問
▽八日　(第一)七時四五分　(第二)八時一五分　今日の世界
▽九日　(第一)二三時一五分　(第二)長崎から二一時四五分　社会探訪
▽十日　社会の窓広島式典実況



亡妻の供養に 養老院へ寄付

七月二十七日、大字久宝寺一三八の持田壮介氏が福祉事務所を訪れ「亡妻の供養のために養老院の淋しいご老人の皆さんに西瓜の一切でも上げて頂ければ……」と金五千円を寄託されましたのであつく感謝し、早速同院の老人に西瓜などを贈り亡き持田夫人の冥福を祈りました。

健康保険海の家開設

健康保険の被保険者とその家族の夏季レクリエーション施設として香櫨園と浜寺の「海水浴場に「健康保険海の家」を設けましたこの施設は八月三十一日まで被保険者と家族の休憩脱衣預り、洗場などを無料でサービスします。利用希望者は寄りの社会保険出張所（八尾保健所）へ申し出れば利用券と阪神・南海電車の割引券が貰えます。

毒物、劇物販売業の登録

毒物・劇物販売業者の登録は満二年目毎に更新しなければならないがこの登録の日がまちまちであるために、満二年目の登録更新を忘れないようにと府では業者の注意を望んでいる、なお登録更新の申請がないと営業を廃止したものと認めて取扱うとのことである。

住民登録人口と世帯数調

昭和28年6月末日現在

地区	男	女	計	世帯数	27. 7. 1 現在 人口	27. 7. 1 現在 世帯数	人口増加合歩
本庁	10.592	11.064	21.656	4.838	19.888	4.387	1.768人
龍華	7.441	7.899	15.340	3.361	14.593	3.244	0.082 747
久宝寺	5.159	5.335	10.494	2.310	10.210	2.283	0.049 284
山本	4.618	4.850	9.468	1.999	8.824	1.922	0.028 644
竹渕	3.369	3.501	6.870	1.519	6.628	1.464	0.069 242
大正	3.214	3.486	6.700	1.342	6.565	1.341	0.036 135
西郡	1.743	1.839	3.582	893	3.417	843	0.021 165
計	36.136	37.974	74.110	16.262	70.125	15.484	0.047 3.985
外国人	954	853	1,807	389	1,937	391	0.054
合計	37,090	38,827	75,917	16,651	72,062	15,875	